

海岸防潮堤等整備に関する市民説明会及び意見交換会 (大島沿岸)

■日時 平成24年7月 29 日(日)13:30～

■参加者 約 80 名

■主な意見

※ 気仙沼土木事務所が管理する海岸へは次のような意見が出されました。

- ・災害復旧事業で堤防を高くすることについて国会で議決されているのか。
→予算措置について国会において審議が行われております。
- ・地元の意見を聞いてくれるのか。
→これまでも地区毎に説明会を開催しており、背後地の利用状況や施設の使い勝手、通路の位置等について、地元の皆さんの意見を伺いながら事業を進めています。
- ・亀山磯草地先海岸にも水門をつくって欲しい。
→堤防を整備する際に排水についても検討します。

※ 他の海岸管理者等に対しては次のような意見が出されました。

- ・大島は海から財産をつくってきた地域であり、堤防をつくることで海という最大の財産が失われると考えている。
- ・何百年か何千年に 1 回来る津波のために堤防をつくる必要はないと思われる。
- ・知事や市長は、堤防の高さを低くするという考えはないのか。
- ・堤防の計画を立てる時間があれば、海岸を使えるようにするのが先決ではないか。
- ・隣接する海岸の管理者が異なる場合でも、説明会は関係行政機関みんなに来て欲しい。
- ・今日説明会に出席した行政機関の人は、全ての海岸を見てから帰って欲しい。
- ・仕事ができるように、島で何箇所か先行して堤防の復旧をして欲しい。
- ・横沼海岸で施設がないため侵食されている箇所がある。
- ・浦の浜漁港はどのような計画になるのか。

